

## 1 プログラムの名称

久留米大学病院群外科専門研修プログラム

## 2 研修期間

3年間

※サブスペシャルティ領域と並行可能

## 3 募集要項

募集人員： 22名

募集期間： 1次 > 久留米大学病院  
2次 > 外科専門研修プログラムに準ずる。

応募資格： 医師免許を有している者  
臨床研修を修了している者、または修了見込みの者

応募方法： プログラム応募申請書(1部)  
履歴書(2部)

※まずは担当者へお問合せください。

## 4 診療部長・指導医数

診療部長： 唐 宇飛

指導医数 137名(久留米大学病院群全体の指導医数)

## 5 主な連携施設

(福岡県) 聖マリア病院、九州医療センター、大牟田市立病院、朝倉医師会病院、筑後市立病院、飯塚市立病院、共愛会戸畑共立病院、済生会二日市病院、宗像水光会総合病院、ヨコクラ病院、柳病院、嶋田病院、柳川病院、済生会大牟田病院、公立八女総合病院、社会保険田川病院、久留米総合病院、くるめ病院、高木病院、福岡記念病院

(佐賀県) 佐賀中部病院

(長崎県) 佐世保共済病院、市立大村市民病院

(大分県) 済生会日田病院、三愛メディカルセンター

(熊本県) 熊本赤十字病院

(鹿児島) 天陽会中央病院

(新潟県) 新潟市民病院

(山形県) 鶴岡市内荘内病院

## 6 プログラムの特色

乳腺・内分泌外科部門は外科専門医を取得するために必要な研修の一部を担う部署として、2年間の初期研修終了後に、さらに乳腺専門医の取得を希望する場合には放射線科、病理部などとの協力のもとに、日本乳癌学会の乳腺専門カリキュラムに沿った形で研修できる外科部門となっております。当科では、検診、診断、手術、周術期や再発時における薬物療法、緩和治療に理解と技能を習得することを加えて、遺伝性乳癌卵巣癌症候群(HBOC)やがんゲノム医療、がんエキスパートパネルについての診療経験を深め、患者の痛みや家族の立場を思いやることをでき、積極的に社会貢献をできる医師の育成を目標としております。

具体的には、医師3年目で入局し一年間大学病院各臓器グループをローテートし、希望によって4、5年目から、①関連病院施設での外科専門修練を続けるコース ②乳腺専門関連病院へ出張し、乳腺疾患を中心とする専門修練コース ③大学院生として臨床や基礎研究に携わることも可能です。

臨床的には、入局後は外科医としての基本知識や技術を身につけ、外科専門医を修得すると同時に乳腺外科としても専門的に学び、日本乳癌学会認定医・専門医の資格取得が可能です。それを実現するための研修環境は院内の各外科部門で協力体制が完成されており、大学病院とその関連病院を含めた症例数は地域でも豊富で、乳癌学会専門医を取得するために必要な症例数(100例以上)を短時間で到達することが可能です。

さらに、大学病院としての特徴を活かし、臨床診療に役立つ基礎的研究、臨床試験などの臨床研究に参加可能です。その成果を国内外において各種関連学会や研究会への参加・発表を積極的に促すことにより、臨床的に乳癌学会専門医資格を取得すると同時に、乳がん医療の発展のために臨床研究の心を持つバランスを取れた医師を育てることを目指します。

## 7 診療部長から一言

女性の中で乳癌は罹患率が最も高く今後もさらに増加していくと考えられている、専門的診療ができる乳癌専門医の社会的ニーズがますます高くなり、生涯に渡ってやりがいのある医療分野の一つであります。

当科は常に乳癌の診療に関する臨床や研究などにおいて広い門戸を開いており、柔軟な研修プログラムを通じて若手医師が自分自身にとって最もやりがいのある乳癌診療の専門分野を見つけて頂き、また、診断から治療まで幅広い医療技術が修練すると共に、ベテラン医師や看護師などの医療スタッフと共に患者さんの心のケアやチーム医療に参加することを通じ、深い医療知識を持つ真の実力を伴う熱意のある乳腺専門医に成長していただきたいと思っております。

## 8 連絡先・担当者

久留米大学医学部外科学講座

<http://www.kurume-geka.com/>

〒830-0011 久留米市旭町67

TEL:0942-31-7566 FAX:0942-34-0709

担当者:教授 唐 宇飛

## 9 研修プログラムのURL

日本外科学会

<https://www.jssoc.or.jp/>

